



おしらせ (11月)



○災害伝言ダイヤル体験 11月1日 (全保護者)

非常時にもつながる連絡手段として、災害伝言ダイヤル体験利用を幼小中合同で実施しました。家庭数69名中45名の回答があり、利用した19名・利用しなかった7名・利用しようとしたができなかった19名でした。利用時間が合わなかった等ご意見をいただき、すべての保護者のニーズに応えられませんでした。利用された方が3割弱というやや少ない結果となりました。

いざとなると慌ててしまい、冷静な判断が難しくなります。日頃から家族で待ち合わせ場所を確認したり、伝言ダイヤル171を覚えておいたりなど、非常時に備えられるといいですね。ご協力ありがとうございました。

○幼稚園公開日 11月16日 (全クラス)

平日に来園できない方にも幼稚園を理解していただけるよう、土曜日に公開日を設けました。

保護者のほか小学生、未就園児合わせて171名の方が来園されました。秋晴れのなか、うんていや上り棒などの固定遊具に挑戦したり、サッカーや野球、鬼ごっこなど体を思い切り動かしたりなど、やりたい遊びを思い切り楽しむ姿がさまざまな場面で見られました。

年少中組は畑に行き、玉ねぎの苗植えを行いました。植えた後「明日玉ねぎできてるかな?」「緑色の玉ねぎかな?」などひよろひよろの苗から茶色の大きな玉ねぎは想像がつかないようでした。その後、畑で虫捕りやひつつき虫鬼ごっこで遊んだり、川原でカニを捕まえたり自然を十分満喫しました。

お子様の様子を見ていただきその成長を実感していただけたと思います。お忙しい中多くの方のご来園ありがとうございました。

○第2回家庭教育学級(みんなで楽しもう!レクレーションゲーム) 11月20日 (年長組親子)

体操教室でいつも幼稚園に来てくれるあっきー先生こと松下朗大先生を講師にお迎えしました。親子で手をつないで観覧車をしたり、ブリッジで中をくぐったり、親子で楽しく体を動かすことができました。子どもたちからは「へなちょこダンスがおもしろかった」保護者からは「普段なかなか一緒に体を動かす機会がないので、楽しい時間となりました」などうれしい感想が届きました。これをきっかけにご家庭でも親子で体を動かして、触れ合う機会をもっていただけるといいですね。



○園外保育(お弁当の日) 11月22日 (年少児) 中丸公園 (年中児) 宮下公園 (年長児) こどもの館

汗ばむような晴天に恵まれ、学年ごとに園外保育を実施しました。普段歩くことが少ない子どもたちですが、途中にさまざまな発見がありました。蜘蛛やカマキリを見つけてじっと観察する子、電車の音がしたら振り返り「あっ〇〇型だ」と目を輝かせて見る子、石段を登ったり、滑り降りたり、道祖神?を見つけたら「サンタさん〇〇ください」とプレゼントをお願いするなど予想外の楽しい寄り道ができました。結局年少中組が公園に着いたのは11時を過ぎていました。

自然館ではドングリや描ける葉っぱ、ねこじゃらしなど自然物を使ったさまざまな遊びを教えてもらったり、孵化したばかりのちょうちょの生態を観察したりなど、幼稚園では経験できない遊びを楽しむことができました。その後館長さんと一緒に沢にカニを探しに行きました。木の上を渡るカニや赤ちゃんガニなどを見つけることができたとともに、逃がすことの大切さも学びました。

自然と十分かわりながらの寄り道は、子どもたちの五感(味覚は今回はありませんが)に思い切り働きかけ、好奇心を育み、豊かな心を育ててくれました。

今後も目的地に行くことのみをねらいとせず、子どもたちと一緒に作る園外保育を計画していきます。



○ゆうゆう劇場 11月26日 (全園児)

一番初めに大人気の「へびのいちのすけ」が出てくると、手で触ろうとして大騒ぎ!その後、絵本や紙芝居、ペープサート、エプロンシアターなど素敵なお話をたくさん聴かせてもらいました。中でも「がんばれきょうりゅうぼうや」のお話は興味津々で、「あっステゴサウルスだ」「ディノイクスは凶暴なんだよ」など1つの恐竜が出てくたびに歓声があがりました。お話の世界に迷い込んだようで、あっという間に時間が過ぎていきました。

子どもたちを一瞬でひきつけるテクニックはとても勉強になりました。今後も地域の方と連携を図りながら、子どもたちの感性を磨いていきたいと思ひます。

